

わたしの 妊娠報告書

記載日 H21 年 7 月 8 日

おめでた宣言日	H21 年 7 月
年齢 (37) 歳	平成 (14) 年 (11) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 (9) ヶ月
他院での治療歴	<input checked="" type="checkbox"/> なし あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (?) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (7) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (2) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

いいと聞いた事は色々やってみました。最近やっていたことは
体を温めること(酵素温浴) ビタミンEを摂るようにする
こと 心と体のリラックス(呼吸法・ヨガ) 同じ治療を
受けている友人と言ったことを言う(ストレス解消)

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

原因不明のまま タイミング法～人工受精～体外受精と
フルコースでした。 どんどんステップアップし ちゃんと受精もし
着床もするのにも育たなかった時(化学的流産) どこまで原因
不明なんだと愕然としました。(先生いわく 受精卵の問題との
事)、1回目の採卵での9コの受精卵は全滅 2回目質のよい卵をと
注射量が増え 17コの採卵(OHSSで移植キャンセル) 10コの受精卵、初移植(胚盤肥)
その他(通院・治療費・家族など) で妊娠しました。

・私の場合 採卵後 顔に痒みやかぶれができました。(1回目
はひどく皮膚科で薬をもらい 保湿・刺激を避けるよう言われま
した。2回目は 保湿と刺激を避け 予防していたので ひどくはら
ずに治りました。 あと人工受精の時 排卵誘発剤を飲みだした頃
から 顔にしみができだしました(年齢的なものかも?) おそらく肝斑。
・体外受精のオリエンテーションで 培養士さんからの 夫への「もっと家事を牛伝って
あげて」の一言で 一人で 家事の負担を任せてくれるように になりました。ありがとう。
治療中の方へのアドバイス

何度もう無理かと思ったり、せめても何も変わらぬのでやめられ
ない等 出口のよい閉塞感に悩まされました。今は あきらめよくて
よかったの一言です。治療をはじめ前から 不妊に悩む夫に「おま
相談できます」(おんとか治療開始した頃は しょっ中泣いていました。心の
ネガティブさに気づき(友人との交流で) 子供がいるにこしたことは「よいけれど」
夫との二人ぐらしも辞せたいと思えるようになって 身も心も安定した感じです。
スタッフへのご意見など 1回目の採卵から2回目の採卵は1年もあきましたか
より質のよい卵に出会えたのもそのおかげかと思えます。

長らくお世話になりました。気持ちがいらいらしていた時も とも
丁寧に対応してくださって 有難かったです。ワライ通院が続け
られた事に感謝しています。